

# 第1期 10月13日(火)～10月19日(月)

# 博多情緒めぐりコース紹介

I期コース内容

\*←この印の店舗は、試食や買い物ができます。

コース1	タイトル	博多の寺社めぐり 『博多の歴史と文化の伝来を知ろう』	料金 500 円 / 人
	経路	(櫛田神社)→「博多町家」ふるさと館→鹿島本館→龍宮寺→東長寺→妙楽寺→*工房ぎやらりーGoto→承天寺→承天寺通り→博多千年門→*原口園	
	説明文	古来より大陸との交流、文化の窓口だった博多の寺社は、新しい文化を取り入れ、国内文化の発信拠点として発展してきました。また、博多の玄関口のランドマークとして昨年新たに完成した「博多千年門」、まさに新旧の歴史が織りなす模様を目のあたりにすることができます。	
コース2	タイトル	御笠川沿いのお寺めぐり 『博多の東側は防衛ライン』	料金 500 円 / 人 (バス代 100 円 : 個人負担)
	経路	(櫛田神社)→櫛田神社参道→「バス移動(呉服町へ)」→島井宗室屋敷跡(旧上浜町石碑)→*光安青霞園→海元寺→松源寺→梅津太鼓店→濡衣塚→妙典寺→本興寺→本岳寺→*ながさわ結納店→吉住邸→*西門蒲鉾本店	
	説明文	博多の東側の守りに配置されたとも伝えられる御笠川沿いのお寺の数々。その由来と伝承などを訪ねながら、いにしへの町並みの今昔をめぐります。	
コース3	タイトル	博多の古き良き伝統にふれる 『文化の香りを感じながら...』	料金 500 円 / 人 (楽水園入園料 100 円 : 個人負担)
	経路	(櫛田神社)→下照姫神社→キャナルシティ博多(イーストビル)→東林寺→楽水園(注)→宮崎弓矢製作所→妙円寺→住吉神社 (注) 楽水園は、火曜日は休園のため入園しません。	
	説明文	古事記、日本書紀に記された神々を祀る住吉神社と下照姫神社、福岡藩祖黒田如水公の妹君ゆかりの妙円寺。茶書「南方録」を著した立花実山が開基の一人である東林寺。現在も弓矢を作っているお店等をめぐり、古き伝統と文化にふれてみませんか。	
コース4	タイトル	博多旧町名(石碑)めぐり 『博多の歴史を創った人々の今と昔を訪ねましょう』	料金 500 円 / 人
	経路	(櫛田神社)→社家町→綱場町→行町→古溪町→奈良屋番→蔵本番→上浜口町→上堅町→官内町→蓮池町→西門町→*西門蒲鉾本店	
	説明文	「博多(は・か・た)」素敵な響きですね! 博多二千年の歴史の重みを感じる旧町名と今をたどりながら“人々の暮らしの息づかい”にふれるツアーに出発しましょう!	
コース5	タイトル	ベロタクシーに乗って殿様気分 『寺社と博多町筋の関わりを探索しよう』	料金 1,700 円 / 人
	経路	(櫛田神社)→豊国神社→大同庵跡(古溪水)→西方寺→沖濱稲荷神社→*山笠用品ハンダ(注)→*石村萬盛堂(注) 山笠用品ハンダは、水曜日定休日となります。	
	説明文	福岡藩を支えた博多の豪商や古溪和尚にまつわるエピソード、新派劇の祖、川上音二郎生誕の地を垣間見ながら歴史と文化が織りなす博多の町筋をベロタクシーで巡ります。銘菓の老舗「石村萬盛堂」が廻り止めで皆様をお待ちしています。	

# 第2期 10月28日(水)～11月3日(火祝)

II期コース内容

\*←この印の店舗は、試食や買い物ができます。

コース6	タイトル	博多のグルメ巡り 『博多のうまかもんば探そうや!』	料金 500 円 / 人
	経路	(櫛田神社)→*博多西洋和菓子明月堂川端店→博多名物かろのうろん→川端飢人地蔵尊→博多名代吉塚うなぎ屋→*ふくや中洲本店→天然とんこつラーメン専門店→蘭本社総本店→博多座→沖濱稲荷神社(川上音二郎生誕の地)→山笠用品ハンダ→*石村萬盛堂本店	
	説明文	博多は食文化の宝庫であり、饅頭(うどん)、蕎麦および饅頭の発祥の地です。通勤族や観光客の方々にも鶏の水炊き、もつ鍋、博多ラーメンなど博多のおいしい食物が大好評です。辛子明太子や博多の銘菓などの老舗を巡り、博多の食文化に触れてみませんか?	
コース7	タイトル	秀吉、如水が造った博多の町 『旧町名界隈(石碑)をめぐり』	料金 500 円 / 人 (バス代 100 円 : 個人負担)
	経路	(櫛田神社)→櫛田神社参道→「バス移動(蔵本町へ)」→豊国神社・神屋宗湛屋敷跡(旧奈良屋番石碑)→魚腹地蔵(旧萱堂町石碑)→(旧下市小路石碑)→原三信病院→大浜流灌頂通り→立石ガクブチ店→堅町筋→沖濱恵比須神社→高橋家・遠藤家住宅→恵比須神社・地蔵尊→(旧横町石碑)→伊藤小左衛門屋敷跡(旧中浜町石碑)→萬四郎神社→島井宗室屋敷跡(旧上浜町石碑)→*光安青霞園	
	説明文	太閤秀吉に忠誠を尽くした神屋宗湛が建立した豊国神社、さらに御用商人として福岡藩を支えた伊藤小左衛門・大賀宗久の屋敷跡を訪ねるとともに、堅町筋などの博多の歴史と風情が色濃く残る町中をめぐります。	
コース8	タイトル	石城三十三所霊場めぐり 『巡礼の心にふれる』	料金 700 円 / 人 (お土産代含む)
	経路	(櫛田神社)→大乘寺跡→壽福院→龍宮寺→東長寺→承天寺→乳峰寺→妙楽寺→*西門蒲鉾本店	
	説明文	博多にも霊場があり、今も人々に守られながら祈りが重ねられています。明治維新の廃仏毀釈、戦災、都市化、近代化など様々な困難を乗り越えて今も息づく「巡礼のこころ」をいっしょに感じてみませんか。	
コース9	タイトル	博多の寺社めぐり 『博多の歴史と文化の伝来を知ろう』	料金 500 円 / 人
	経路	(櫛田神社)→博多町家ふるさと館→鹿島本館→龍宮寺→東長寺→妙楽寺→承天寺→承天寺通り→博多千年門→*如水庵	
	説明文	古来より大陸との交流、文化の窓口だった博多の寺社は、新しい文化を取り入れ、国内文化の発信拠点として発展してきました。また、博多の玄関口のランドマークとして昨年新たに完成した「博多千年門」、まさに新旧の歴史が織りなす模様を目のあたりにすることができます。	
コース10	タイトル	ベロタクシーで巡る博多のまち 『博多の老舗と国際港を観る』	料金 1,700 円 / 人
	経路	(櫛田神社)→萬行寺→*チョコレートショップ→*遠藤商店→*兜屋博多甘納豆本舗(注)→ベイサイド・ポータタワー (注) 兜屋は日曜日休業のため、「綱敷天満宮」を訪れます。	
	説明文	歴史と文化の町に育まれた老舗の風味を満喫しながらベロタクシーで周遊してみましょう。フィナーレはポータタワーから博多湾を眺望し近代化した国際港を堪能していただきます。	